

**ロッテバイオリジクスが
仁川国際都市の松島バイオキャンパスで
第1プラント着工式を開催**
～海外トップ10のCDMOに向けた重要なマイルストーン～

韓国と日本のロッテグループ共同出資で設立されたロッテバイオリジクス（本社：韓国ソウル市 CEO：リチャード・リー）は世界トップ10の医薬品開発製造受託機関（CDMO）を目指し仁川市に新設される松島バイオキャンパスの第1プラントの着工式を2024年7月3日に開催しました。

着工式には、ロッテグループの代表取締役会長 重光昭夫、ロッテホールディングスの代表取締役社長 玉塚元一、仁川市長のユ・ジョンボクその他、約300名の著名なゲストが参加しました。また、韓国首相のハン・ドクスもビデオメッセージで祝辞を述べました。

ロッテグループは、ヘルスケア・バイオ医薬領域を新成長戦略事業の一つとして注力しています。松島バイオキャンパスは、本分野の重要な基盤であり、約4兆6000億ウォンの投資を計画しています。この最先端の施設は、総面積20万2285.2㎡（約6万1191坪）規模に及ぶ広大な敷地に3つの最新の生産プラントと補助施設を建設する予定です。第1プラントは2026年第1四半期（2026年1～3月）に建設が完了し、製造プロセスの認証完了後、2027年第1四半期（2027年1～3月）に稼動開始を予定しています。各プラントの生産能力はそれぞれ12万リットルで、キャンパス全体で36万リットルに達します。既存の米国ニューヨーク州シラキウス工場の技術力とノウハウも活用し、松島バイオキャンパスにおいても、高い水準の品質と革新的な技術を土台に顧客から信頼されるパートナーとなり、世界中の患者様により良い生活を提供することを目指していきます。

また、松島バイオキャンパスは7兆6000億ウォンの経済効果と3万7000人の関連雇用創出が見込まれ、ロッテバイオリジクスとして産業の発展と経済成長の両面での貢献を目指しています。



■ 롯데바이오로지クス : 会社概要



◆会社名	롯데바이오로지クス (英語表記 : LOTTE BIOLOGICS)
◆本社所在地	大韓民国ソウル市
◆代表者	リー・リチャード
◆URL	https://www.lottebiologics.com/en/

롯데바이오로지クスは、より健康的な世界を可能にする良質なバイオ医薬品を提供するため、2022年に韓国と日本の共同出資で韓国のソウルに設立されたグローバル CDMO（医薬品開発製造受託）企業です。翌 2023 年にプリストル・マイヤーズ・スクイブ社の米国シラキュースにあるバイオ医薬品製造拠点を買収し、バイオ医薬品 CDMO に参入しました。

【この件に関するお問合せ先】

株式会社ロッテホールディングス コーポレート広報部 川名・清水（成）
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-20-1
TEL.03-6847-5820 E-mail. pr.lottehd@lotte-hd.co.jp